

編集・発行
西砂会館
管理運営委員会
委員長 渡辺 茂

立川市西砂町5-11-13
電話：042-531-0066

印刷：マスダ印刷
電話：0428-22-3047

にしすな



西砂川伝統
手打ちうどん

新年度ご挨拶

管理運営委員会
委員長 渡辺 茂



日頃は西砂会館管理運営の活動に対し、ご理解・ご支援を頂きましてありがとうございます。本年度も宜しくお願い致します。

平成から令和へと時代も移り、地域の皆様方や諸団体の方々、運営委員の皆様のご協力により、諸事業を進めて参りましたが、本年2月以降前代未聞の新型コロナウイルス禍により、会館の運営及び事業の執行に影響を受けております。令和元年度の一大イベントでありました第26回会館まつり（3月8日開催予定）は止む無く中止しました。

会館利用に関しては2月・3月は利用自粛、4月・5月は利用停止となり、利用者の皆様方に多大なご迷惑をおかけしました。6月以降は利用者数が各室定員の1/2以下、マスク着用などの条件付きで利用可能となり、13日からカラオケ利用も再開しています。部屋の換気、マイク、リモコンの除菌など感染対策をしながら楽しんで下さい。

現在、コロナ禍の収束が見通せない状況ですが、本年年度の事業は別掲の通りとします。西砂川地区伝統行事の「まゆ玉飾り」「手打ちうどん作り大会」そして「西砂会館まつり」は例年通り開催を予定しています。その際はぜひご来館下さい。

維持管理面では駐車場の桜の木の根元周辺の整備、長年の懸案であった集会室、休息室の畳の表替え工事を行います。

した。
今後とも当館の活動と運営に対して地域の皆様方のご意見、ご提案をよろしくお願致します。

令和2年度 事業計画

事業名	実施予定日	備考
茶摘み・お茶作り*	5/10(日)	中止
管外研修会	6/23(火)	延期(11月)
西砂会館だより 第53号発行	7月	9月発行
天王橋会館との交流会	7/12(日)	中止
ソーメン流し大会	8/2(日)	中止
利用者懇談会・防災訓練	9月	実施予定
まゆ玉飾り	1/10(日)	
西砂会館だより 第54号発行	1月	
初笑い親子手打ちうどん作り大会*	1/24(日)	
西砂会館まつり	3/7(日)	

注) ・運営委員会は適宜開催
・*印は文化会共催



地域とともにある学校について

立川第七中学校 校長

渡辺 政彦

この四月より、立川第七中学校に着任いたしました渡辺政彦と申します。どうぞよろしくお願いたします。また、日頃より地域の方々には地域の見守りをはじめ本校の教育活動にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

先日、地域の会合に参加させていただいた際、子どもたちが安心して生活できる地域づくりのために地域の方々や行政の様々な方々が関わり、長年にわたりご尽力されていることを知りました。立川七中の落ち着いた校風はこうした家庭や地域の長年の支えがあったからこそ形作られたものと感じました。しかし、豊かな時代の負の側面である人間関

係の希薄化やゲームやSNS等の影響が報じられている今日、ますます地域や家庭の教育力の重要性が問われています。必要とされるのは、様々な人との関わりであり、地域での体験活動はまさに現代の子どもたちに不可欠なものです。また、学校も地域の一員として皆様と一緒に関わることで子どもたちの健全育成につながるものと考えます。私も着任してまだ日は浅いですが、地域を知り、また地域の方と共にさらに立川七中を高め、“地域の誇りの学校”となるよう精進してまいりますのでよろしくお願いたします。

子供たちの笑顔のために

西砂小学校 校長

田中 義典

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、三月から三ヶ月にわたり臨時休業を余儀な

くされた学校でしたが、六月より再開し、子供たちの声が学校に戻ってきました。子供たちの姿の無い学校は本当にさみしいものでした。子供たちも、学校に来て友達と一緒にいると自然と笑顔になり、生き生きしています。やはり、学校は子供たちにとって大切な場所なのだ改めて感じました。そして我々教員も子供たちの笑顔で元気をもらいました。子供たちの大切な居場所である学校がこれからも充実した教育の場であるためにも、地域の皆様との連携は必須です。ぜひとも、子供たちの笑顔のためにご支援を賜りますよう、今後とも宜しくお願致します。

松中小学校 校長

福原 憲生

六月になって、ようやく学校を再開することができ、子

供たちの元気な声が学校に戻りました。日ごろから、本校の教育活動にご理解とご支援をいただき感謝いたします。

今年から、新学習指導要領に沿った教育活動を展開しています。自ら進んで学んだり、自分の考えと他の考えを比べたりして、よりよいものにする学習活動を行っています。これからの社会に生きる子供たちを育てていくためには、学校だけで教育活動が完結するわけではありません。家庭はもちろん地域の皆さんのお力もとても重要な役割となります。

そして、松中小学校は開校五〇周年を迎えます。節目となる年に、新しい教育活動をスタートした本校へ、さらなるご支援をいただきましたら幸いです。どうぞよろしくお願いたします。



荒井 一さん

昭和五六年、私が民生委員
 在職中北部地区民生委員協議
 会に属していました。
 毎月、活動記録報告書を二番
 の故荒井一総務さん（会長）
 のお宅を訪問の上提出してい
 ました。
 訪問の折には、いつも砂川の
 お話を伺える機会が多く、た
 またま西砂川松明保存会に
 よって行われた松明行事に、
 NHKの取材が入り、当時砂
 川文化会の会長荒井さんが、
 地域を代表して松明の説明役
 をされていました。
 以下はそのときのお話で
 す。

茶の間の*風土記

砂川の松明行事

・ ・ ・
 養蚕が盛んだったころ、砂川
 の農家には、さくだい（作男）
 さんがいて、み
 んなで松明作り
 をしたものです。

その大きさを競
 い合つて、二束
 を一つにした大
 きな物を作つてみたり、サワ
 ラを間にさしてパチパチ音を
 立てさせたり、いろいろやり



ました。
 松明は刈り取つた大麦の穂を
 み束ねて括りつけ、その紐の

一端を伸ばして持ち手にした
 もので、火をつけて頭上でぐ
 るぐる回します。

一五回くらい回すと松明全体
 が火の玉になるんですが、手
 元まで燃えてくる前に離しま
 す。
 五日市街道上は長い火の帯に
 なりました。
 昔は砂川用水が街道沿いを流
 れていて、水車も所々にあっ
 たのです。
 ところが用水に燃えた松明を
 みんな投げ入れるので、厳し
 いお達示が出たこともありま
 した。
 今は保存ということで一七日
 の送り火の日に行つていま
 が、以前は車の往来も無かつ
 たし、砂川中盛んだった行事
 です。

（当時 砂川文化会々長だった
 荒井 一さん談より）

笠井 信吾 記

令和2年度 西砂会館
管理運営委員

氏 名	役 職
鈴木 久米	顧問
中里 茂	//
渡辺 茂	委員長
高谷 由美	副委員長/事務局長
榎本 政光	副委員長/会計
塚本 政典	事務局次長
中里 久江	事務局員
横内 恵理賀	//
石川 淑子	//
鈴木 万次郎	//
皆川 智	//
宮崎 都一	会計
笠井 信吾	監査
樋口 昭男	//
川野 進	宮沢組自治会
伊藤 芳樹	殿ヶ谷組自治会
神田 和博	中里自治会
渋田 慶子	西砂自治会
前田 達四郎	諏訪の杜自治会
清水 茂	希望が丘自治会
林 明彦	青少健
佐々木 悠子	文化会
加治 成訓	体育会
仲 美弥子	七中PTA
平島 祐希	西砂小PTA
樋口 久子	管理人
木村 うめよ	//
野崎 行男	//
北野 祐弘	//

『桜の樹の改修工事
終了のお知らせ』

西砂会館駐車場の整備を令和2年3月に行いました。西砂川小学校分校時代から毎春見事に開花します桜の樹が、しつかりと根を張りアスファルトの歩道を持ち上げ、歩行に危険な状態になっておりました。行政と協議し、歴史ある桜の樹は存続したまま根の処理をして歩道を平らにすることにしました。結果、写真の通りスッキリとし歩行も安全にまた、駐車もしやすくなりました。



西砂会館利用案内

「開館時間」
午前九時～午後十時
「利用申し込み受付日」
毎月一日と月・水・金の
午前九時～午後五時
(正午～午後一時を除く)
※印刷機も有料にて利用できません。(使用受付時間内)
「休館日」
第二木曜日・第四火曜日
「お問い合わせ」
TEL FAX 五三二一〇〇六六
☆会館内は禁煙です

◆ 編集後記 ◆

プラスチックによる海洋汚染が問題視され、七月からレジ袋が有料化されました。私が子供の頃は、母は必ずかごを持って行っていました。八百屋さんや魚屋さんも品物は新聞紙に包んでかごに入れてくれたものです。飲み物もビンが主で返すと十円戻ってきたのを思い出します。時代の流れで色々便利な世の中はなってきましたが未来の子供たちのためにも、私達一人ひとりが、ごみの削減やリサイクルといった取組みを行い、環境保全に努めていきたいものです。

